

# 岩手県県土整備部の職員等が現場研修を行いました

岩手河川国道事務所

- 開催日：平成27年7月24日（金）8：50～11：10
- 開催場所：手代森トンネル、田の沢IC、新川目トンネル、新区界トンネル
- 参加者：岩手県県土整備部の職員等 40名

岩手県県土整備部の職員（道路事業担当）等が技術研鑽を目的に復興支援道路として整備を進めている宮古盛岡横断道路にて現場研修を行いました。

当日は、佐藤建設監督官より都南川目道路の概要や工事の進め方に関する説明、手代森トンネルを施工する清水建設の職員からトンネルの施工方法や施工管理についての説明も受け、田の沢ICや新川目トンネルのコンクリート舗装の現地を視察しました。その後は、区界道路に移動し、新区界トンネルの宮古市側坑口にて赤石建設監督官、トンネルを施工する鹿島・東急JVからの説明を受け、坑内も視察する等、有意義な研修となったと思います。

今回の現場研修が今後の業務の参考となれば幸いです。



北上川堤防上（手代森トンネル盛岡市側坑口を臨む）での概要説明



田の沢IC



新川目トンネルのコンクリート舗装



新区界トンネル宮古市側坑口